

平成23年度関西広域連合広域応援訓練（図上訓練）実施概要

関西の広域防災体制を強化するため、「近畿府県合同防災訓練」に合わせて、広域応援についての業務手順の確認を中心に実施した。

1 目的

- (1) 関西防災・減災プラン(仮称)の骨子案等に沿った対応の確認、検証と計画策定への反映
- (2) 関西広域連合災害対策本部事務局の業務及び手順の確認による広域防災局要員の対応能力の向上
- (3) 府県間対応訓練の実施による府県要員の対応能力の向上

2 訓練想定

- (1) 平成23年10月30日(日)午前9時、和歌山県潮岬沖の南方において、南海トラフを震源としたM8.6の地震が発生。三重県、和歌山県、徳島県で震度6強を観測し、沿岸部では大津波が発生して甚大な被害が発生。
- (2) 被災県(三重県、和歌山県、徳島県)に対し、他の府県がカウンターパート方式で支援を行うこととし、広域防災局が人的、物的資源に関する府県間の調整業務や国及び他地域からの受援等の窓口機能を担う。

3 内容

1) 図上訓練

(1) 訓練日時

平成23年10月30日(日)9:00~11:30

(2) 訓練参加機関

関西広域連合広域防災局、関西広域連合構成府県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県、鳥取県)及び関西広域連合連携団体(福井県、三重県、奈良県)

(3) 訓練場所

兵庫県災害対策センター(所在地:神戸市中央区下山手通5丁目10番1号)

訓練参加各府県の庁舎(電話やウェブ会議システム等により訓練に参加)

徳島県小松島市「近畿府県合同防災訓練」会場内

(徳島小松島港赤石ふ頭東地区・・・徳島県小松島市和田津開町地先)

(4) 訓練体制

兵庫県災害対策センター(広域連合広域防災局事務局要員) 15名

各府県の庁舎(各府県事務局要員等) 56名

「近畿府県合同防災訓練」会場内(徳島県事務局要員等) 8名

計 79名

(5) 訓練項目

- 9:00～ 9:30 関西広域連合災害対策本部事務局立ち上げ訓練
構成府県、関係機関等からの各種情報の収集・整理
- 9:30～ 10:00 広域連合の支援方針等決定のための準備、調整
ウェブ会議システムによる模擬会議、システム機器操作訓練
- 10:00～ 11:30 支援・受援調整訓練
広域連合内における資源等調達の調整、国・他ブロックからの受援調整等

2) 実動訓練

(1) 訓練日時

平成 23 年 10 月 30 日 (日) 9:00～ 12:30

(2) 訓練参加機関

関西広域連合広域防災局及び徳島県

(3) 訓練場所

徳島県小松島市「近畿府県合同防災訓練」会場内

(徳島小松島港赤石ふ頭東地区・・・徳島県小松島市和田津開町地先)

(4) 訓練項目

関西広域連合広域防災局による徳島県への人員派遣調整、物資搬送調整訓練

【訓練風景】

